

コスト削減

# エネルギー需給約款の確認・見直し

2016.5.20

**1500社の診断実績あり！**

BEMS・FEMS・新電力・プロパン利用の  
組織・企業も診断可能です！



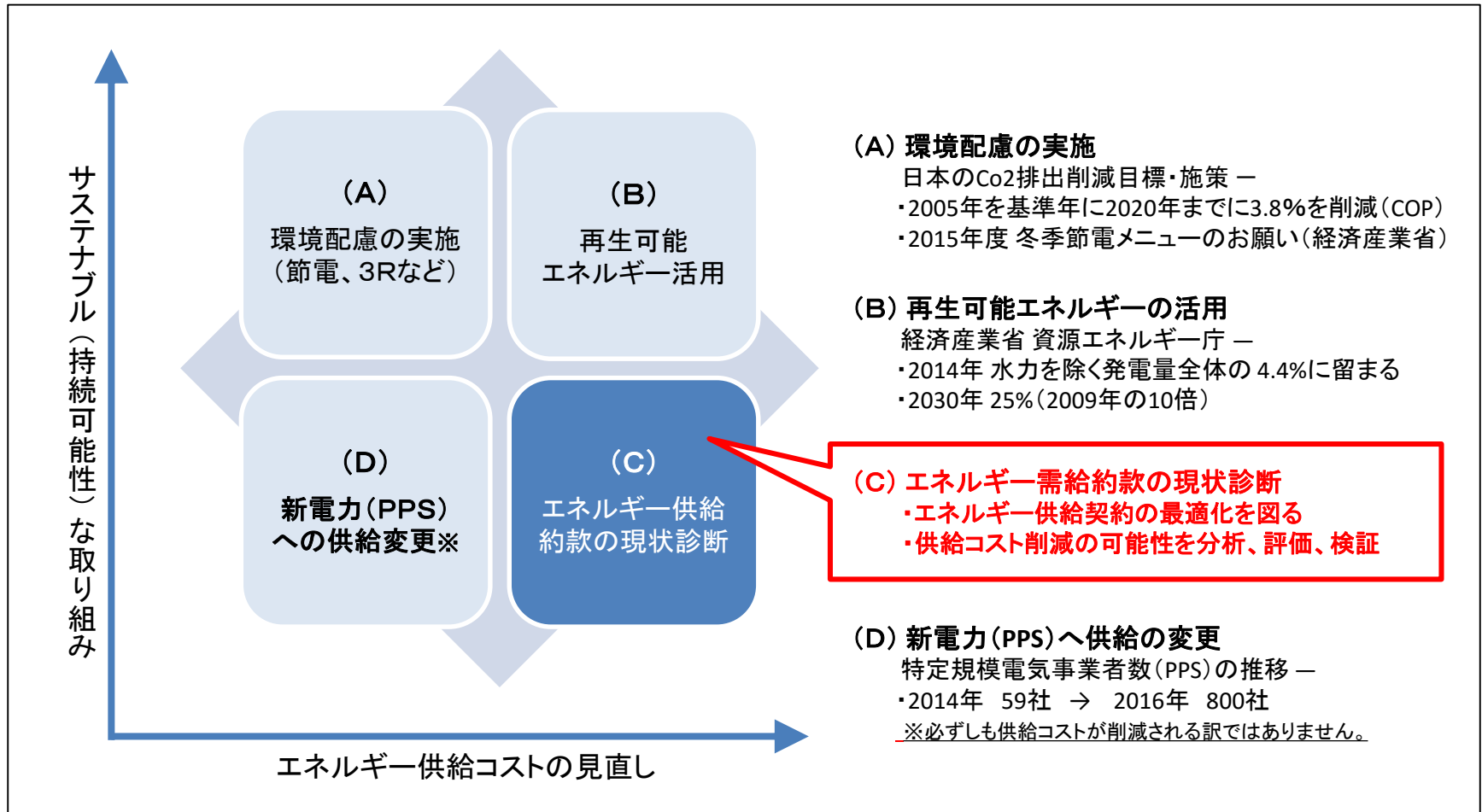
Winner's & Company, Inc. 環境ソリューション部門  
価値創造ビジネスの開発から「ニュー・フロンティア」の開拓を実現する

# エネルギー需給約款の現状を診断します

P. 1

経年蓄積された地球環境問題(Co2削減等)、地域環境問題(大気汚染、廃棄物等)といったサステナブルな課題解決に向けて、多くの組織や企業は、環境経営システムを再構築したり、さらには再生可能エネルギーの活用を促進する設備投資 (IT投資含む)に取り組んでいます。

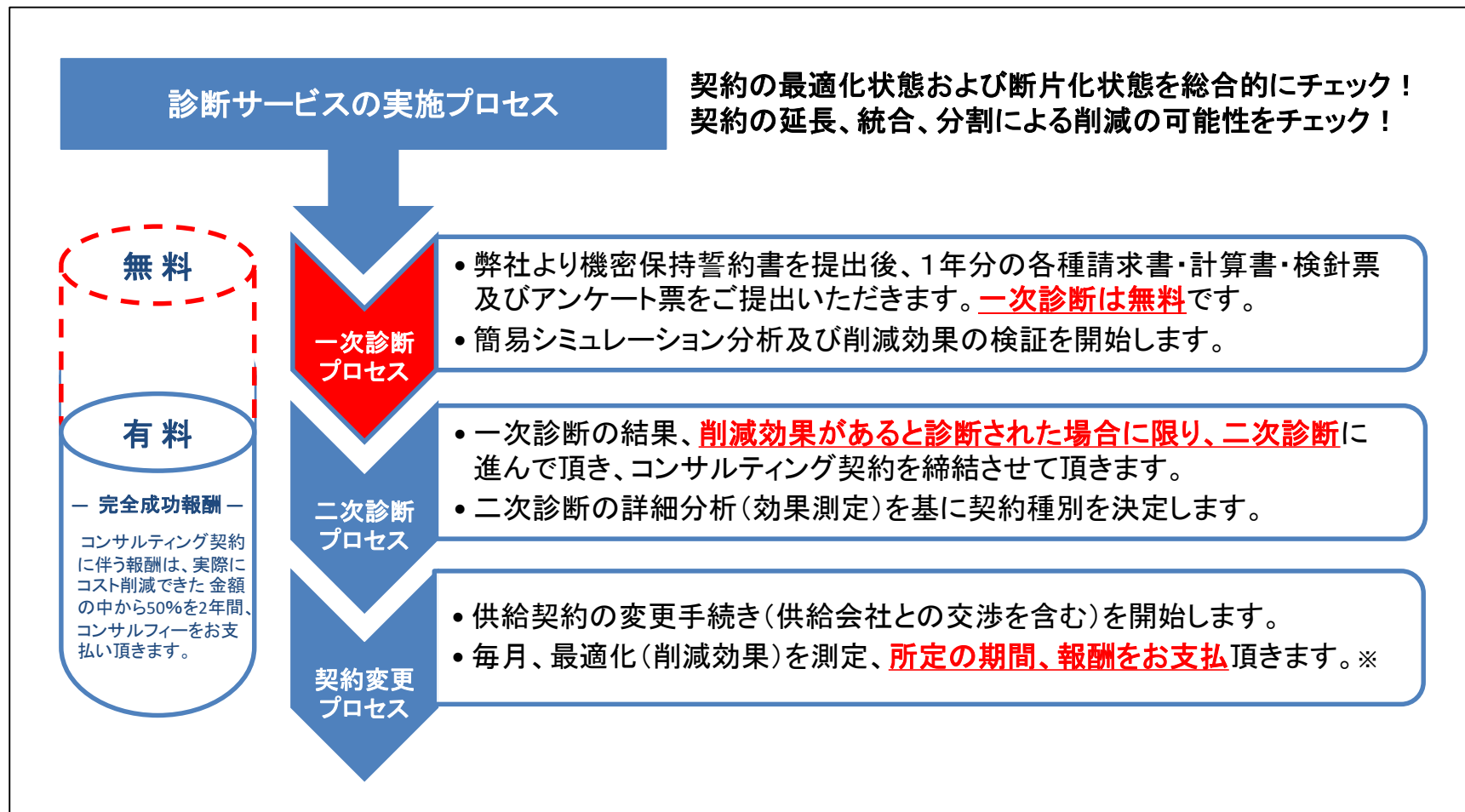
この提案は、上記のような先行投資や設備投資を一切行わず、サステナブルな課題解決の予備的施策として、エネルギー需給約款(電気・ガス・水道)の現状から、コストダウンの可能性を分析、評価、検証することを目的とした「診断サービス」です。



# 診断サービスの実施プロセス

エネルギー契約約款の現状を分析する「診断サービス」とは、まず、一次診断を無料で実施させていただき、エネルギー供給コストの削減につながる要素を簡易シミュレーション分析によって発見します。

一次診断の結果、削減効果が見込まれると判断された場合には二次診断へ進み、契約変更プロセスへ進むことになります。



# 削減対象業種の一例

1500社の診断実績あり

P. 3

業種	事業形態	業種	事業形態
宿泊関連施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテル(ビジネス、ペンション等)</li> <li>・旅館</li> <li>・国民宿舎</li> <li>・公共宿泊施設</li> </ul>	倉庫関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉庫(冷蔵、冷凍)</li> <li>・物流センター</li> <li>・配送センター</li> </ul>
医療・福祉関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院(入院施設がある物件)</li> <li>・老人ホーム</li> <li>・血液等の検査所(衛生登録検査所)</li> </ul>	医薬関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製薬、試験場</li> <li>・研究所</li> <li>・血液、尿等の検査所(衛生登録検査所)</li> </ul>
店舗関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーマーケット</li> <li>・ファミリーレストラン</li> <li>・カラオケボックス</li> <li>・深夜居酒屋専用ビル</li> <li>・百貨店</li> </ul>	官公庁・教育機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術館</li> <li>・警察署</li> <li>・消防署</li> <li>・水道局</li> <li>・大学、高校、中学校</li> </ul>
施設関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サウナ</li> <li>・社員寮／学生寮</li> <li>・温泉浴場(健康センター)</li> <li>・立体駐車場</li> <li>・アイススケートリンク</li> <li>・斎場(式場)</li> <li>・スキー場リフト設備</li> <li>・レジャー施設</li> </ul>	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィス、テナントビル</li> <li>・テレビ局</li> <li>・インターネットプロバイダー</li> <li>・空調をガスで賄っている施設、建物</li> <li>・常用発電機を所有し、使用している需要場所</li> </ul>
水産・畜産・農業・市場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産加工場</li> <li>・養殖場</li> <li>・農産加工卸販売</li> <li>・養鶏、養豚、養牛場</li> <li>・卸売市場／青果市場</li> <li>・漁協(加工・冷蔵倉庫)</li> <li>・農協</li> </ul>	特別高圧電圧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約電力2,000Kw以上</li> <li>・供給電力20,000Kw以上の需要場所</li> <li>・工場(特に常用発電機がある工場)</li> </ul>
食品関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生鮮食品の卸・加工販売、倉庫関連</li> <li>・仕出センター</li> <li>・飲食ビル</li> </ul>	—	—

- 電気料金値上げに対する企業の意識調査（帝国データバンク2014） <https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/pdf/p140603.pdf>
  - ・ 調査期間: 2014/5/19～5/31
  - ・ 調査対象: 23,373社
  - ・ 有効回答: 10,398社(回答率44.5%)

## 電気料金値上げへの対応策は、「既存設備での節電を実施」が最多、電力会社との契約見直しは6%

順位	対応策	構成比(%)	回答数(社)
1	既存設備での節電を実施	61.7	6,417
2	設備や照明などを省エネ型に更新	38.6	4,016
3	人件費以外のコスト削減	19.0	1,977
4	特に何もしない	18.0	1,871
5	電力会社との契約内容の見直し	6.4	663
6	現在、対策を検討中	6.1	638
7	自家発電の導入(太陽光発電など)	4.7	493
8	人件費の削減 自家発電や蓄電池の導入	4.4	458
9	商品・サービスの販売価格・利用料金に転嫁	3.9	407
10	操業・営業時間の変更	2.8	294

### ■ 調査先企業の属性(有効回答)

- ・ 大企業: 2,292社(22.0%)
- ・ 中小企業: 8,106社(※78.0%) ※うち小規模企業: 2,449社

## CSR方針

### < 知識・知恵の提供 >

「よりよい社会づくりの実現」を目指した事業活動を行っています。未来志向の理想の社会、組織のあるべき姿を探求し、ソリューション&ナビゲーションを提供することで、顧客と社会に貢献します。

### < 人材の育成 >

幅広い専門知識を有するコンサルタント、エンジニア、課題解決のプロフェッショナルを揃えています。社内に蓄積された情報資産を人材の育成に利活用することで、社会の持続的発展に貢献します。

### < 公器として >

組織が存続する絶対条件として、様々なステークホルダーからの信頼は不可欠です。コーポレート・ガバナンスを適切に構築・運用し、社会、顧客、株主、ビジネス・パートナー等、すべてのステークホルダーに対し公器としての責任を果たします。

## W&Cらしい社会貢献

### < 3つのCSR活動 >

- ・本業を通じて社会への責任を果たす
- ・経済と社会との信頼関係を築く
- ・**持続可能な環境配慮をめざす**



### < 重点項目 >

- ・グローバルリスク回避策の普及活動
- ・企業不祥事、不正事件の軽減活動
- ・経営経済性と経営公共性の応用研究
- ・企業価値分析(ESG要因)の応用研究
- ・**環境配慮施策の推進活動**
- ・NGO/NPO支援

弊社コンサルティング活動の多くには、CRM（コース・リレーテッド・マーケティング）を対象としたサービスが含まれています。「**エネルギー需給約款の確認・見直し**」で得た利益の一部も、再生可能エネルギーの推進、飢餓・貧困の撲滅、人材育成、地域活性化支援などをおこなう市民組織（NGO・NPOなど）の活動資金、又は、大学等の学術研究費として寄付しています。

ウィナーズ・アンド・カンパニー株式会社

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1-15-4 Maison115 3F

TEL: 03-5475-6568 FAX: 03-5475-6569

URL: <http://www.winners-co.jp>

E-MAIL: [info@winners-co.jp](mailto:info@winners-co.jp)

環境ソリューション部門：大澤、小泉、竹之内